

2025
春闘

社会を変える正念場!

「みんなで作ろう!賃上げがあたりまえの社会!」



労働施策の充実を求める連合石狩地協四役

地域の雇用安定と人材確保、労働条件の公正確保を! —労働行政への要請行動実施—

連合石狩地域協議会は、4月10日・14日、労働基準監督署および職業安定所に対し、「2025年度労働行政に関する要請書」を提出しました。本要請では、地域におけるすべての労働者の賃金・処遇改善、労働条件改善、ワークルールの遵守、就業規則や有給休暇の周知徹底、正確な求人情報の提供、地域における雇用の安定・人材確保、そして人員配置等の体制強化について要請しました。吉田会長は「賃上げは社会的な要請と考える。格差是正と底上げを実現したい。現下の労働現場では多くの課題が山積しており、労働行政の果たす役割は極めて重要で意見交換や情報共有が大事。要請内容を行政運営に反映されたい。」と求めました。労働基準監督署および職業安定所からは、何れの課題も重要であり、今後も情報提供をお願いしたい、引き続き連携し努力すると回答されました。



連合石狩地協・札幌地区連合は、4月23日に2025春闘勝利!石狩地域地場未解決組合「解決促進集会」を開催し、280名が参加しました。冒頭、連合石狩地協吉田会長は、地場中小組合の闘いは、これからの正念場。先行組合が作り出した賃上げの流れを未解決の地場中小や労働組合のない職場にだけ波及できるかが、連合に課せられた使命であり、社会全体にこの流れをつなげていくとしました。

促進集会を開催し、280名が参加しました。冒頭、連合石狩地協吉田会長は、地場中小組合の闘いは、これからの正念場。先行組合が作り出した賃上げの流れを未解決の地場中小や労働組合のない職場にだけ波及できるかが、連合に課せられた使命であり、社会全体にこの流れをつなげていくとしました。連合北海道須間会長は、多くの産別・単組での粘り強い交渉展開により昨年を上回る回答が引き出されている。労働組合が先頭に立ち、要求・交渉し、その成果を公表することで、組合のない職場を含む社会全体に賃上げの動きを広げていくと檄を飛ばしました。全石狩地域闘争委員会報告と提案の後、フード連合北海道地区協議会関口事務局長、私鉄総連定山溪鉄道支部原田執行委員長、札幌地区ユニオンラ



関口事務局長



佐藤執行委員長



原田執行委員長

ダーサポートユニオン佐藤執行委員長から取り組み報告がされました。その後、集会宣言の提案と団結カンパニーで決意を固めました。

物価高を超える賃上げを! 石狩地域地場未解決組合「解決促進集会」を開催

地域呼びかけ運動 **今年もみんなではるさっとう!!**

配布行動は**5月** 各地区および各区連合を拠点に実施します

配布地域 石狩管内および札幌市内全域

届けよう!大切なワークルールを働く皆さんに

連合北海道札幌地区連合会ホームページ

労働相談ホットライン
フリーダイヤル いこうよ れんごうに
☎0120-154-052

QRコードで速報をチェック!

<https://rengo-sapporo.jp/>

札幌れんごう

札幌市中央区北4条西12丁目 ほくろウビル2階
編集発行人 吉田 賢一 ☎210-0505

2025年5月5日 483号
連合北海道札幌地区連合会